

～海外交流派遣研修報告～

七飯中学校 2年 小石 楓佳^{こいし ふうか}

小さい頃から行きたいと思っていた海外。中学校に入り、海外交流派遣研修というものがあるのを知り、ずっと憧れていました。作文と面接が終わり、行けると決まったときは飛び上がって喜びました。そして、この12日間は忘れられない大切なものとなりました。

10月3日(火)

空港で、同じ派遣団の皆がいるのをみて、あらためてこれから行くのだなと実感しました。両親に笑顔で「行ってきます！」と言い、しっかり別れを告げました。飛行機は18時に出発したのに、着いたのも同日の18時でした。時差ってすごいなと思いました。入国審査も終え、ロビーに行くとコンコードの方々が温かく迎えてくれました。コンコード・カーライル高校に着き、ホストファミリーと対面しました。そして一緒に泊まる春摘さんと自己紹介をしました。家に着きお土産を渡すとホストファミリーが私にアメリカのお土産をくれました。それはとてもたくさんで、ホストファミリーの親切さに感激をうけました。その日は疲れていたのですが、時差ボケで全く眠れませんでした。

10月4日(水)

コンコード・カーライル高校は大学のような広さで、これが高校なのか...とびっくりしました。また校内を移動していると生徒が必ず「Hi！」と声を掛けてくれることに日本にはないフレンドリーさを感じました。昼食後、サイファイクラブに参加しました。サイファイクラブで自己紹介をしたときに好きなアニメを言ったら、クラブの生徒がほとんど知っていて日本のアニメは人気なのだなと思いました。夕食は日本食レストランでお寿司やカリフォルニアロールを食べました。そのレストランに根性と習字で書いてある掛物があったのですが、それを見たホストファザーのジョンさんがどういう意味か聞いてきました。そして、**guts** という意味ですと言うと根性という言葉が気に入ってくれました。

10月5日(木)

この日はカフェテリアで日本の文化を紹介するワークショップを開催しました。習字、折り紙、けん玉、茶道を披露しました。また、陶芸クラスで陶芸体験もしました。難しくても形が崩れたけど、思い出に残るお土産となりました。放課後に部活動見学をしました。チアリーディング部の生徒は私達を見ると笑顔で手を振って、見に来なよ！と言ってくれ、見学させてくれました。見ず知らずの私達を誘ってくれ、技も披露してくれ、アメリカ人はほんとに親切だなと思いました。

10月6日(金)

この日は学校が運営するラジオに出演しました。英語で話すので緊張しましたが、上手く言えてよかったです。その後コンコードの観光へ行きました。オールドノースブリッジへ行き、独立戦争のことについて話を聞きました。アメリカの兵士は農民だということに驚きました。学校帰りにジュードさんにアイスクリームを買っていただきました。キッズサイズなのに日本でいうLサイズ並に大きく、蓋からはみ出るくらいアイスを含めてくれました。とても美味しかったです。

10月7日(土)

この日はコンコードの方々が歓迎パーティを開いてくれました。そこで私達はイカ踊りを一緒に踊りました。パーティをした家に体育館があり、家の規模の違いに圧倒されました。パーティが終わった後、大学にいるホストファミリーのサラに会いに行きました。サラはタフツ大学に通っています。サラはとても明るくて、私の好きなアリアナ・グランデの歌も一緒に歌ってくれました。サラと一緒に、大学の近くのデイビットスクエアという広場に行きました。そこではストリートミュージシャンやストリートパフォーマーが沢山いて、音楽にあふれた楽しいところでした。



ホストファミリーのサラと

10月8日(日)

この日は瑠那さんのホストファミリーのケイトとその友達といっしょにリンゴ狩りへ行きました。リンゴ狩りをしながら日本のアニメや漫画について話したり、日本のジャンケンを英語に訳したりしました。ケイトもその友達も日本のことをたくさん知ろうとしてくれていました。その後ホストファミリーが迎えに来て家に帰ったあと、アップルパイを作りました。リンゴをスライスする機械があって綺麗に切れていくリンゴを見るのは気持ちよかったです。

10月9日(月)

この日は派遣団の皆でボストン観光に行きました。楽しみにしていたハーバード大学では学力向上を願ってジョン・ハーバード像の右足を触ってきました。その後クインシーマーケット散策をしました。なんと、そのときに昼食を買ったお店でぼったくられたのです！コンコード在住の日本人ジュンコさんが英語で抗議をしている姿が輝いて見えました。この事があって、英語をもっともっと勉強しなきゃだめだな、と思いました。家に帰ってから春摘さんと一緒にちらし寿司を作りました。ジュードさんと一緒に巻き寿司も作りました。ジュードさんに楽しんでもらえてよかったです。料理を美味しいとホストファミリーが言ってくれて、日本食を披露できてよかったと思いました。

10月10日(火)

この日でコンコードとはお別れでした。朝にホストファミリーとハグをしました。別れるのは悲しかったです。バスに乗る前に日本のさよならとアメリカのバイバイをあわせたバヨナラという挨拶をしました。4時間という長い移動時間の末、世界一の都会ニューヨークに着きました。バスの中からテレビでしか見たことのなかったニューヨークの建物を見るたびに興奮しました。この日はトップオブザロックという展望台に登りました。ここからの景色はニューヨークを一望できました。一番行きたかったタイムズスクエアには電光掲示板がたくさんありました。とても現実のものとは思えませんでした。



タイムズスクエア

10月11日(水)

この日は国連に行きました。教科書でしか見たことのなかった世界のことを話し合う場所に私が来ていることに感動しました。その後自由の女神像を見に行きました。台座まで登ったのですが結構高くて下を向くのが怖かったです。バスで町を回りながらバスガイドさんに解説をしてもらいました。この日の夜はスペアリブでした！帰り道はタイムズスクエアを通りながら明日帰るのが嫌だな、まだ居たいな、と感じました。

10月12日(木) 13日(金) 14日(土)

朝、ホテルを出る前から帰るのが嫌で、もっとこの時間が続かないかなと思っていました。飛行機に乗ると、夢の時間が終わってしまう寂しさに襲われて、この9日間のことを思い出していました。日本につき、日本語が溢れる空間に入ったとき凄く安心したと共に、ついさっきまでいたアメリカが恋しかったです。

感想

私が今回の研修で学んだことは、誰にでも親切で、知らない人でも話しかけられる勇気のあるアメリカ人を見習わなくてはいけないことです。知らない人を前にした時に戸惑ってしまうと、せつかく仲良くなれるかもしれないきっかけを逃してしまうと思います。少なくとも私が会ったアメリカ人は私達日本人を前にしても戸惑うことなく、むしろ前から知っていた友達かのように接してくれました。そんなフレンドリーさが知らない土地にいる私を安心させてくれました。だから私もアメリカ人にたくさん話しかけて、たくさん交流することができました。最後に今まで支えてくれた家族、役場の皆さん、ホストファミリー、なにより一緒に行った派遣団の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。